

さがえウーマンズカフェ結果概要

1 日時場所 平成27年5月30日(土)
13:00~15:30 ハートフルセンター

2 参加人数 60名



3 内 容 事業創造大学院大学客員教授 伊藤 聡子 氏より、「女性の活躍が地方創生の鍵」を演題に地域資源を活かした起業や女性の地域社会・事業における活躍事例について講演をいただいた。その後、ワールドカフェ方式により参加者から「女性が住みたい街とは」をテーマに16テーブルで議論を行った。

4 ワールドカフェにおける意見

- ①子育て関係
 - ・子育て支援（働きながら子育てできる環境）
 - ・産婦人科、小児科の充実
 - ・学童保育の充実（退職教員等の活用）、企業内託児所の整備支援
 - ・働く母親のサークル、主婦層のネットワーク
 - ・子育てしながら学べる場所
 - ・子どもが遊びにいける場所、若者が集まる場所
- ②福祉医療関係
 - ・介護施設の充実
- ③教育関係
 - ・子どもの食育
 - ・生涯教育の充実（趣味発表の場）
 - ・休館日のない図書館
- ④公共施設
 - ・公共施設の利用時間拡張（朝活・夜活）
 - ・郷土資料館の活用
- ⑤農林
 - ・野菜作りなどの相談窓口
- ⑥商工・雇用
 - ・公共駐車場を利用したまち歩き
 - ・女性が気軽に使える施設があるまち（おしゃれなカフェ・喫茶店）
 - ・おいしい料理が食べれるまち
 - ・働く場の充実
 - ・年配の技術者と若者の感性の融合
 - ・若いクリエイターの作品を扱う場所の提供
 - ・女性企業家の発掘
 - ・古いものと新しいものとの融合（古い建物をカフェなどに活用）
 - ・女性を意識した商品開発
 - ・寒河江の名産品を使ったスイーツ販売
 - ・大企業の誘致（若者が家庭を持ち住み続ける）
 - ・仕事、雇用の充実
 - ・大学で学んだことを生かせる働き場の確保
 - ・歩きたくなるまちづくり
 - ・駅近くの立ち寄り場所
 - ・映画館、カルチャーセンター
- ⑦観光
 - ・観光マップの作成（地元の名産、商品）、PR強化
 - ・慈恩寺にかけて「若返り」をテーマにした観光
 - ・地産地消を意識したPR活動
 - ・イベントの充実
 - ・観光地を結ぶ循環バス
- ⑧交通・道路
 - ・交通手段の充実（循環バス）
 - ・車がなくても便利なまち
 - ・駅前通りに日よけのベンチの設置
- ⑨防犯
 - ・女性が一人で夜道を歩けるまち